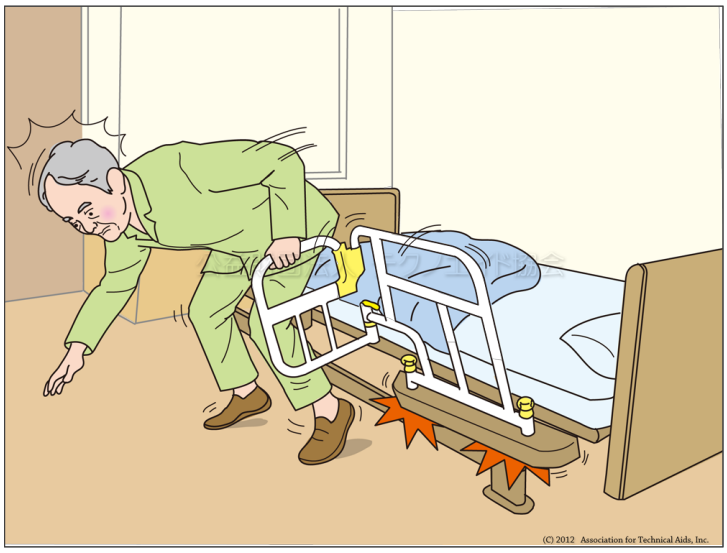
Case：46

# ベッド用グリップにガタツキが生じ、利用者がバランスを崩し、転倒しそうになる

## 場面の説明

差し込み口のねじがゆるみ、ベッド用グリップをつかんだ際、前のめりになった




| | |
|---|---|
| 利用シーン | 起居・就寝<br>立ち座り |
| 主な利用場所 | 寝室 |
| 介護保険の種目 | 特殊寝台付属品 |
| 分類コード (CCTA95) | 181227 (ベッド用サイドレール，ベッド固定式起き上がり手すり) |
| 介護テクノロジー | ー |
| 二次元バーコード | |

## 解説

ベッド用グリップを差し込む受け口は、日常的に取り外しなどのねじの操作をする部分ではありませんが、使用頻度などの条件によってはねじがゆるむことも考えられます。また、設置時のねじの締め忘れも考えられます。ちょっとしたガタツキでも気になる点があれば、メンテナンスを依頼するよう心がけてください。

## 参考要因（要因の例であり、これだけが正解ということではありません）

人：ガタツキが生じていることに気づかない
モノ：使用によって緩みやすい構造のネジであった
管理：定期的に締め付け具合等を確認する約束事が作られていない

作成：公益財団法人テクノエイド協会
Copyright 2026 Association for Technical Aids, Inc. All Rights reserved.

# 福祉用具ヒヤリハット　研修教材（受講者用）

| 日付： | 所属： | 氏名： |
|---|---|---|

Case：46

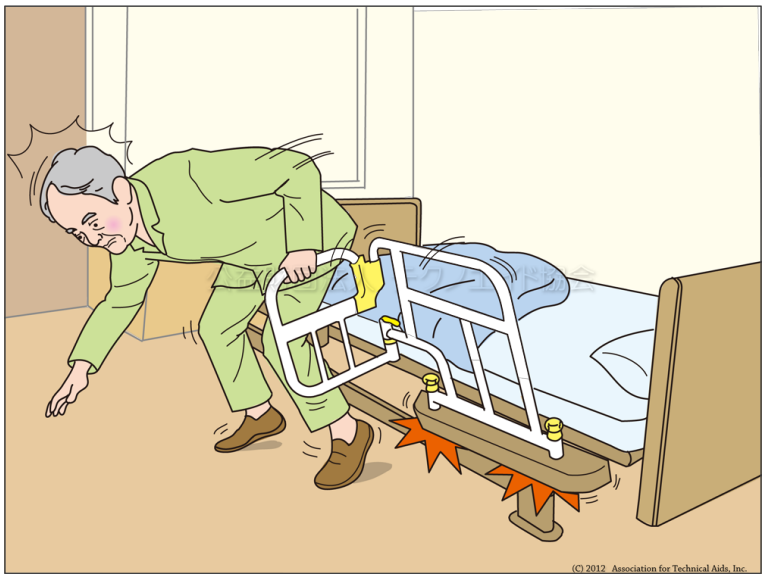
ベッド用グリップにガタツキが生じ、利用者がバランスを崩し、転倒しそうになる

事例詳細

回答前に見ないこと

## 場面の説明

差し込み口のねじがゆるみ、ベッド用グリップをつかんだ際、前のめりになった




| どのような要因が考えられますか？ | どのような対策が必要でしょうか？ |
|---|---|
| 人（本人・介護者・関係者）の要因 | |
| モノ（福祉用具）の要因 | |
| 環境の要因 | |
| 管理の要因 | |

メモ

作成：公益財団法人テクノエイド協会

Copyright 2026 Association for Technical Aids, Inc. All Rights reserved.